

公共下水道に

異物は流さない

わたしたちの、豊かな水環境を保全するためにも：
川の汚れの約8割が、生活で使用した水が原因といわれています。使用した水を処理場に集め、科学的・衛生的に処理し、きれいで安全な水にして川や海に戻すのが下水道の役目です。

下水道管の詰まりや、汚水中

継ポンプ場への異物流入が増加しています。

下水道管や排水設備が詰まったときの修理には、時間と費用がかかります。また、汚水中継ポンプ場の機械にも負担をかけ、時には損傷を与えてしまいます。より安心して使用するために、つぎのことに注意してください。

①食用油や野菜くず
油は下水道管に流れ込むと冷えて固まり、詰まりの原因になります。

②トイレトーパー以外の紙
ティッシュペーパー、紙おむつ、脱脂綿などは水に溶けないため、詰まりの原因になります。トイレではトイレトーパー以外の紙は使わないでください。

また、タバコの吸い殻、ガムなども絶対に流さないでください。

③髪の毛

髪の毛など糸状のものは、下水道管のつなぎ目に引っ掛かり、ほかの汚物と絡んだりして詰まりの原因になります。排水口に目皿などをおいて、髪の毛が流れないようにしてください。

④雨水

市が整備している公共下水道は「分流式」と言い、汚水のみを処理できるようにしています。雨水の流入で、汚水が逆流してトイレなどが使用できなくなったり、マンホールから汚水が溢れ出すこともあります。

汚水マスのふたが壊れている場合は、早急に修理をお願いします。
配管に誤りがある場合は、至急改善してください。
故意に雨水を流入させた場合、罰せられることがあります。

公共下水道に
早期接続を

10月末日現在、市街化区域面積の約67・8%（約389・22ヘクタール）の区域で公共下水道が利用できます。今後も生活環境改善のため、公共下水道の整備・促進にみなさんのご理解、ご協力をお願いします。

公共下水道は、みなさんが利用して初めて、その機能と効力を発揮できるものです。公共下水道を利用できる区域内に建物を所有し、まだ接続していない人は、接続換えをお願いします。

悪質業者に
ご注意ください

市内で宅地内排水設備の点検・清掃が義務付けられているような内容で、清掃などを請け負う業者が見受けられます。各家庭の排水設備の点検・清掃は、個人の責任で行うものであり、義務付けられたものではありませんので、ご注意ください。
問合せ 下水道課 ☎(47)3340・☎(48)0120

11月は「ねんきん月間」 11月30日は「年金の日」

国民年金は、国籍・職業を問わず、日本に住む20歳～60歳の人全員加入します。加入者は、職業などにより、右記の3種類に分かれます。

- 第1号被保険者 農業者、自営業者、学生など
- 第2号被保険者 厚生年金に加入する会社員、公務員など
- 第3号被保険者 第2号被保険者に扶養される配偶者

■年金加入状況の確認を！

この機会に、つぎの方法でご自身の年金記録や年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか？

- ・誕生月に届く「ねんきん定期便」
- ・ご自宅のパソコンやスマートフォンで利用できる「ねんきんネット」
※詳しくは、日本年金機構ホームページまたは年金事務所でご確認ください。

ねんきんネット 検索

■納付した国民年金保険料は確定申告や年末調整時に社会保険料控除の対象となります！

令和3年1月から12月までに納付した国民年金保険料を社会保険料控除の対象とするためには、納付したことを証明する書類【領収証書や社会保険料(国民年金保険料)控除証明書】の添付が必要となります。

また、ご自身の保険料だけでなく、配偶者や子などが負担すべき保険料を代わりに納付している場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」は日本年金機構からつぎの時期に郵送されます。

納付時期	郵送時期
令和3年01月01日～09月30日	令和3年11月上旬
令和3年10月01日～12月31日に今年はじめて納付	令和4年2月上旬

※再発行などのお問い合わせは、日本年金機構ねんきん加入者ダイヤル ☎0570(003)004 へ。

問合せ 保険年金課 ☎(43)1111 内線 145・☎(43)1125、春日部年金事務所 ☎048(737)7112

悩みは抱えこまず、
まずは相談を



■不妊治療・不育症に関する県の相談窓口

埼玉県では、不妊治療および不育症に関する相談窓口として、

- ・不妊専門相談センター（専門医による面接相談）
- ・不妊・不育症・妊娠に関する電話相談（助産師による電話相談）

を設置しています。いずれも料金は無料です。

「不妊の検査はどんなことをするの？」

「不妊の治療はどんな治療があるの？」

「現在行っている治療に不安がある」

など、お気軽にご相談ください。

「不妊専門相談センター」(専門医による面接相談)

場所 埼玉医科大学総合医療センター内(川越市)

予約方法 電話にて予約

☎049(228)3674

予約受付 月曜～金曜日 午後2時～4時30分(祝日、休日、年末年始を除く)

面談日時 火曜、金曜日 午後4時～5時30分(祝日、休日、年末年始を除く)

「不妊・不育症・妊娠に関する電話相談」

(助産師による電話相談)

☎048(799)3613

相談日時 月曜、金曜日午前10時～午後3時、第1、第3

土曜日 午前11時～午後3時、午後4時～7時(祝日、休

日、年末年始を除く)

※保健所においても、不妊を含む女性の健康に関する相談をお受けしています。



▲不妊治療・不育症に関する
県の相談窓口

■幸手市不妊検査費・不育症検査費・不妊治療費助成事業

幸手市では、不妊検査費・不育症検査費・不妊治療費の助成事業を行っています。不妊検査費・不育症検査費はご夫婦1組につき2万円を限度、不妊治療費は1回の申請につき10万円を限度として助成しています。申請要件など、詳しいことはホームページをご覧ください。

申請・問合せ 健康増進課 ☎(42)8421・☎(42)2130

130

■思いがけない妊娠にとまどう人へ

【じんしんSOS埼玉】

埼玉県では、思いがけない妊娠に悩む人が、相談支援を受けられるように、電話やメールで相談に応じる相談窓口を設置しています。保健師、助産師、看護師、社会福祉士などの専門相談員が、思いがけない妊娠に悩む人の状況を丁寧な受け止めながら、適切な情報提供を行います。料金は無料、匿名で相談できます。

電話相談 ☎050(3134)3100(通話料がかかります)

相談時間 年中無休、午後4時～午前0時(受付は午後11時

まで)

メール相談 ☎sodat@sos.saitama.jp

相談受付 年中無休(返信に2日ほどかかる場合があります)



▲じんしんSOS埼玉
WEBサイト

問合せ 健康増進課 ☎(42)8421・☎(42)2130